



2026年2月17日

各 位

会社名 株式会社Gunosy
代表者 代表取締役社長 西尾 健太郎
(コード番号：6047 東証プライム)
問合せ先 取締役 岩瀬 辰幸
最高財務責任者
(TEL. 03-5953-8030)

戦略投資先「slice」の新CEO就任に関するお知らせ

当社の主要投資先であるslice Small Finance Bank Limited. (本社：インド共和国、以下slice) において、インド準備銀行 (RBI) 等の承認を経て、2026年2月17日付でsliceの創業者であるRajan Bajaj (ラジャン・バジャージ) 氏が、同社のマネージング・ディレクター (MD) 兼最高経営責任者 (CEO) に就任いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新CEOとsliceの現状

Rajan Bajaj氏は2016年にsliceを創業し、消費者向けフィンテックスタートアップから、2024年のNorth East Small Finance Bank (NESFB) との合併を経て、インド発の革新的なデジタルバンクの誕生へと同社を導いてまいりました。本格的な銀行業務を開始して1年足らずで、sliceでは400万以上の普通預金口座が開設されており、インド国内で最も急成長している金融商品の一つとなっております。

また、2026年3月期上期においては、7.3億円 (ESOP費用控除前) の税引後利益を計上しており、同社のデジタルバンキングモデルの強固な収益性と持続可能性が証明されております。

2. 今後の展望

sliceは、インド国内のデジタル決済インフラの最上層に銀行サービスを直接構築し、インド最大級のデジタルバンクとなることを長期目標に掲げております。そのため、勘定系システムのアーキテクチャや信用リスクシステム等をすべて自社内で開発し、システム面での優位性を構築してまいりました。

今後は、既存の金融システムでは十分な与信サービスを受けられていない層に対し、UPI (統合決済インターフェース) 連携のクレジット等を通じて、シームレスな顧客体験を提供してまいります。sliceは、テクノロジー主導でこのような新たな与信体験を磨きこむことによって、およそ4,000万人から5,000万人と推計されるインドの既存のクレジットカード利用者層に対しても圧倒的に優れた利便性を提供することができると考えており、当該既存の巨大な決済クレジット市場全体においてもさらなるシェア拡大を目指しております。

3.当社の支援方針

当社は、sliceに対する投資をグループの中長期における成長の重要な柱として位置づけており、従前と同様に長期保有する方針であります。sliceを含む投資サイドの資本から発生した実現利益の20%以上は株主還元する方針を引き続き保持した上で、同社への支援体制を構築し、インド全土における金融包摂とさらなる成長の加速を後押ししてまいります。

以 上